

記入例

公益財団法人 小山育英会奨学生願書

写真
3cm × 4cm
脱帽 上半身

フリガナ	タナベ ユイ		フリガナ	タナベ タロウ					
本人名	田辺 結衣		保護者氏名	田辺 太郎					
生年月日	H16年 × 月 × 日生 15歳		続柄	本人の 父					
本人住所	〒646-0028 TEL (26) 9941 田辺市高雄一丁目23番1号		保護者住所	〒646-0028 TEL (26) 9941 田辺市高雄一丁目23番1号					
在学学校名(卒業)	市立 ○○中 学校 3年								
進学希望校	県立 ○○高等 学校 普通 科 修業年限 3年 ※全日制								
生計を一にする家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	同居	職業	所得の種類	収入金額(税込)売上高	所得(利益)金額(税込)
	父	田辺 太郎	45	同居	農業	農業	400 円	200 円	
	母	田辺 花子	44	同居	○○スーパー	給与	70 円	0 円	
	兄	田辺 一郎			○○高等学校				
就学者(本人除く)	弟	田辺 次郎			○○中学校				
事業内容	事業 (商・工・林・水産業)		農業 [1反=約107-㍓(a)]						
事業の内容	耕作面積 (田 a) (畑 ×× a)		主作物 (梅、みかん)			酪農等 ※牛・馬・豚・鶏・養蚕・その他			
事業の形態	※同族会社・自営		従事者数(家族 1人) (使用人 0人)						

【給与所得以外】の場合
収入金額…確定申告書の収入金額。
所得金額…所得証明書の所得金額。

【給与所得】の場合
収入金額…所得証明書の収入金額。
所得金額…〈A〉又は〈B〉の給与所得金額早見表で求めた所得金額。

※養育費や援助金等の受取りがある場合は必ず記入してください。

家庭事情	(奨学金を支給希望するに至った家庭事情など)	
	奨学金を希望する理由や家庭事情等をできるだけ詳しく記入してください。	
	他の奨学金の申請状況(申請予定を含む)	
	1. なし 2. 田辺市修学奨学金 3. 和歌山県修学奨励金 4. その他 ()	
	(該当に○)	
	以上のとおり記載事項に相違ありません。(公財)小山育英会奨学生として採用していただきたく願います。ご採用のうえは、関係規則を守り、責務を履行いたします。	
令和 元 年 12 月 15 日		
公益財団法人 小山育英会 様		
本人	氏名 田辺 結衣	印
保護者	氏名 田辺 太郎	印
	生年月日 S××年 ×月 ×日	現住所 田辺市高雄一丁目23番1号
		続柄 本人の 父 職業 農業

ワードに入力して印刷される場合でも、押印部分の氏名は自署してください。

記入例

フリガナ	タナベ ユイ								男・女	性別	H16年×月×日生							
氏名	田辺 結衣								女	在校時住所	〒646-0028 Tel 26-9941 田辺市高雄一丁目23番1号							
学 習 の 成 績																		
教科 学年	国語	社会	数学	理科	英語	保健	音楽	美術	技術家庭	選択教科								
	1																	
2	成績を5段階評価で記入してください。 対象者が3学年に在籍している場合は、3学年の欄には2学期末の成績を記入してください。																	
3																		
推 薦 所 見	学業																	
	学業、勉学の意欲、身体、家庭状況それぞれの面から推薦所見を記入してください。奨学金の支給を希望する特別な事情があれば、家庭状況の欄に記入してください。																	
勉学への意欲																		
身体																		
家庭状況																		

判 定	特 別 控 除		学 校 認 定		教 委 認 定
	①母子・父子世帯	0 万円		総所得ア	200 万円
②就学者 () (1) (1) () () ()	85 万円		特別控除額イ	213 万円	万円
③障害者 ()	万円		認定総所得ア-イ	-13 万円	万円
④特例 (3) - 2 = (1)	89 万円		収入基準	221 万円	万円
出願者本人分	39 万円				
計		213 万円			

上記の者は、(公財)小山育英会奨学生として

令和 元 年 12 月 24 日

公益財団法人 小山育英会 様

学 校 名 **田辺市立〇〇中学校**

校 長 氏 名 **△△ △△**

職印

「学校認定」欄の記入方法
 総所得…願書に記載の所得金額を記入してください。
 特別控除額…特別控除の合計額を記入してください。
 認定総所得…総所得から特別控除額をひいた額を記入してください。特別控除額が総所得を上回る場合は、マイナスで表記してください。
 収入基準…収入基準額表に基づき、記入してください。
 ※「教委認定」欄は記入しないでください。

「特別控除」欄の記入方法

①母子・父子世帯
母子・父子世帯の場合は、控除額として「99万円」と記入してください。

②就学者
世帯に就学者がいる場合は、()内に人数を記入してください。ただし、出願者本人は含めないでください。特別控除額表に基づき控除額を計算し、「_____万円」の部分に合計額を記入してください。

③障害者
世帯に身体障害者手帳や療育手帳をお持ちの方がいる場合は、障害者控除の対象となります。()内に障害の程度を記入してください。控除額は障害者1人につき99万円です。「_____万円」の部分には、合計額を記入してください。

④特例
子ども(就学者、就学前の子)が2人を超える世帯については、その超える人数につき89万円を控除することができます。世帯の子どもの人数(出願者本人含む)を「子ども()」に、そこから2をひいた数を「特例対象()」に記入してください。「_____万円」の部分には、合計額を記入してください。

記入例

公益財団法人 小山育英会奨学生願書

写真
3cm × 4cm
脱帽 上半身

フリガナ	タナベ イチロウ		フリガナ	タナベ タロウ				
本人名	田辺 一郎		保護者氏名	田辺 太郎				
生年月日	H13 年 × 月 × 日生 18 歳		続柄	本人の 父				
本人住所	〒 646 - 0028 TEL (26) 9941 田辺市高雄一丁目23番1号		保護者住所	〒 646 - 0028 TEL (26) 9941 田辺市高雄一丁目23番1号				
在学学校名(卒業)	県立 ○○高等 学校 大学		部	普通 科(3年) 3年 定時制				
進学希望校	国立 和歌山 学校 大学 経済学 部 経済学 科		部	経済学 科 4年 定時制				
生計を一にする家族及び所得	続柄	氏名	年齢	同居	職業	所得の種類	収入金額(税込)売上高	所得(利益)金額(税込)
	父	田辺 太郎	45	同居	農業	農業	400 万円	200 万円
	母	田辺 花子	44	同居	○○スーパー	給与	70 万円	0 万円
							万円	万円
就学者(本人除く)	続柄	氏名	設置者別	学校名	学年	通学別(小・中・高)		
	妹	田辺 結衣	※国・公・私立	○○中学校	3年	※ 自宅・自宅外		
	弟	田辺 次郎	※国・公・私立	○○中学校	2年	※ 自宅・自宅外		
			※国・公・私立		年	※ 自宅・自宅外		
事業内容	事業 (商・工・林・水産業)		農業 [1反=約107㎡(a)]					
	事業の名称 () 事業の内容		耕作面積 (田 a) (畑 ×× a) (果樹園 a) 主作物 (梅、みかん) 酪農等 ※ 牛・馬・豚・鶏・養蚕・その他					
	事業の形態 ※ 同族会社・自営 従事者数(家族 人)(使用人 人)		従事者数(家族 1 人)(使用人 0 人)					

【給与所得以外】の場合
収入金額…確定申告書の収入金額。
所得金額…所得証明書の所得金額。

【給与所得】の場合
収入金額…所得証明書の収入金額。
所得金額…〈A〉又は〈B〉の給与所得
金額早見表で求めた所得金額。

※養育費や援助金等の受取りがある場合は必ず記入してください。

家庭事情	(奨学金を支給希望するに至った家庭事情など)	
	奨学金を希望する理由や家庭事情等をできるだけ詳しく記入してください。	
他の奨学金の申請状況(申請予定を含む)	1. なし 2. 田辺市修学奨学金 3. 和歌山県修学奨励金 4. 日本学生支援機構 5. その他 ()	
(該当に○)		
以上のとおり記載事項に相違ありません。(公財)小山育英会奨学生として採用していただきたくお願 いします。ご採用のうえは、関係規則を守り、責務を履行いたします。		
令和 元 年 12 月 15 日		
公益財団法人 小山育英会 様		ワードに入力して印刷される場合でも、押印部分の氏名は自署してください。
本人	氏名 田辺 一郎 (印)	
保護者	氏名 田辺 太郎 (印) 生年月日 S×× 年 × 月 × 日	現住所 田辺市高雄一丁目23番1号 続柄 本人の 父 職業 農業

記入例

フリガナ	タナベ イチロウ	男	生年月日	H13 年 × 月 × 日生
氏名	田辺 一郎	女	住所	〒 646 - 0028 Tel 26 - 9941 田辺市高雄一丁目23番1号
学 習 の 成 績				
学業成績証明書を添付してください。				
推 薦 所 見	学業	学業、勉学の意欲、身体、家庭状況それぞれの面から推薦所見を記入してください。奨学金の支給を希望する特別な事情があれば、家庭状況の欄に記入してください。		
	勉学への意欲			
	身体			
	家庭状況			

判 定	特 別 控 除		学 校 認 定		教委認定
	控除額	万円	総所得	万円	
①母子・父子世帯		0	総所得ア	200	万円
②就学者 () (2) () () () ()		92	特別控除額イ	290	万円
③障害者 ()			認定総所得アーイ	-90	万円
④特例 (3) - 2 = (1)		124	収入基準	239	万円
出願者本人分		74			
計		290			

上記の者は、(公財)小山育英会奨学生として

令和 **元** 年 **12** 月 **24** 日

公益財団法人 小山育英会 様

学 校 名 **和歌山県立〇〇高等学校**

校 長 氏 名 **△△ △△**

「学校認定」欄の記入方法
 総所得…願書に記載の所得金額を記入してください。
 特別控除額…特別控除の合計額を記入してください。
 認定総所得…総所得から特別控除額をひいた額を記入してください。特別控除額が総所得を上回る場合は、マイナスで表記してください。
 収入基準…収入基準額表に基づき、記入してください。
 ※「教委認定」欄は記入しないでください。

「特別控除」欄の記入方法
 ①母子・父子世帯
 母子・父子世帯の場合は、控除額として「99万円」と記入してください。
 ②就学者
 世帯に就学者がいる場合は、()内に人数を記入してください。ただし、出願者本人は含めないでください。特別控除額表に基づき控除額を計算し、「 万円」の部分に合計額を記入してください。
 ③障害者
 世帯に身体障害者手帳や療育手帳をお持ちの方がいる場合は、障害者控除の対象となります。()内に障害の程度を記入してください。控除額は障害者1人につき99万円です。「 万円」の部分には、合計額を記入してください。
 ④特例
 子ども(就学者、就学前の子)が2人を超える世帯については、その超える人数につき124万円を控除することができます。世帯の子どもの人数(出願者本人含む)を「子ども()」に、そこから2をひいた数を「特例対象()」に記入してください。「 万円」の部分には、特例対象人数に124万円をかけた額を記入してください。

職印